

シンポジウム

2025年

1/30 木

15:00~17:30

(受付開始 14:30)

会場

大阪市立青少年センター
エクスプレス・ココ200

定員

200名 (先着順)

参加費

無料



第1部 パネルディスカッション

東海道新幹線開業60周年、山陽新幹線全線開業50周年の機会を捉えて、新大阪の歴史・変遷などを振り返るとともに、今後さらなる広域交通の拠点となる新大阪のまちの将来の展望、強みなどについて、ディスカッションいただきます。

登壇者

導入

「新大阪まちづくりの状況」

テーマ1

「新幹線開業から
現在までの振り返り」

テーマ2

「駅とまちが一体となった
広域拠点のまちづくり」



吉田 長裕氏

大阪公立大学大学院
工学研究科 准教授

- 博士 (工学)
- 専門は交通環境工学、都市交通計画。交通に関わるまちづくりとその空間設計に関する研究に従事



深見 健史氏

東海旅客鉄道(株)
総合企画本部副本部長

- 1990年入社
- 新横浜駅やJRゲートタワー等の開発・企画業務に従事し、2022年より現職



武市 信彦氏

西日本旅客鉄道(株)
地域まちづくり本部副本部長

- 1989年入社
- 鉄道建設プロジェクトに携わり、現在、鉄道を基盤とした「駅からはじまるまちづくり」を推進



尾花 英次郎氏

大阪府・大阪市
大阪都市計画局長

- 1989年、大阪府入庁
- 大阪府内のインフラ整備やまちづくりに携わり、2021年11月大阪都市計画局発足時に同局技監、2023年4月より現職

コーディネーター

畠中 誠司氏 パシフィックコンサルタンツ(株)

第2部 「新大阪駅エリアまちづくりのキャッチフレーズ」の決定・表彰

キャッチフレーズ候補作品(3点)から、参加者のみなさんによる会場投票を実施し、決定します。

候補作品の紹介

投票

表彰

投票の間、以下を実施します!

- ・大学生による、新大阪駅エリアを題材とした将来像の模型、プレゼンシート発表
- ・新大阪駅南口エリアまちづくり協議会による取組紹介

新大阪関連の展示

シンポジウム参加者以外も入場可!
事前予約不要!

シンポジウム会場のホワイエにて、以下の展示を行います。

- ・大学生による 新大阪駅エリアを題材とした将来像の模型、プレゼンシート
- ・子どもたちによる 新幹線のぬり絵、将来の新大阪のまちの絵
- ・「新大阪駅の歴史写真」、「高速鉄道のあゆみ」のパネル等

お申込みはこちら →

申込締切

2025年 1/23 (木)

